

活動助成（2009年度募集）活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人 大阪ライフサポート協会
活動テーマ	『いのちの教育』 ～心肺蘇生法とAED（自動体外式除細動器）の普及活動を通じて命の大切さを啓発する～



当協会は、心肺蘇生法と AED（自動体外式除細動器）による救命処置講習会を開催し、これを通じて命の大切さを啓発する活動を行うことを主目的としている。（2010年講習会実績 152回、参加者 4,613名）

今回の助成金は、市民セミナー開催、コースガイド作成、講習用諸資機材整備に活用させていただいた。

(1) 市民セミナー（市民公募制・参加費無料）

- 平成 22 年 9 月 5 日『救急防災フェスタ 2010』＜左上の右（PRチラシ）、右上（実技体験コーナー）＞
  - ・会場：天王寺東映ホテル、参加者 112 名（関連会場）阿倍野防災センター、入館者 335 名
  - ・内容：講演、カンタンPUSH/応急手当講習、AED/救命実技体験、防災センター見学・体験
- 平成 23 年 1 月 16 日『防災・救急市民セミナー2011』＜左上の左（PRチラシ）、左下（PUSH講習）＞
  - ・会場：阿倍野防災センター、参加者 97 名（入館者全体 250 名）
  - ・内容：9 月での実施内容に加え、阪神淡路大震災をメモリアルする形で、大規模災害時の市民としての対応にも力点。NPO プラスアーツの協力を得て、子ども向けの「防災ゲーム体験コーナー」も開設。
- 総括・・・参加者の意識は大変高く、総じて高い評価をいただいて、所期の目的を達することができた。

(2) コースガイド（講習時の教科書）作成

- ・市民標準、上級コースで使用する受講生用の教科書を作成した。＜右下・16P編集＞

(3) 講習用諸資機材の整備

- ・NPO 発足 5 年を経て、劣化・不整備の状況も出てきた諸資機材を整備した。

以上、(2) (3) もベースとなって、信頼を得られるセミナー、講習会を提供でき、救命の重要性を啓発する『いのちの教育』の普及を一層すすめることができた。